

項目	内容
名称	ブラッククミン、クロタネソウ、ニゲラ [英]Nigella, Black cumin, Small fennel, Nutmeg flower, Roman coriander [学名]Nigella damascena Linne
概要	ブラッククミンは、ヨーロッパ南部原産のキンポウゲ科一年生草本。種子がスパイスとして利用される。種子に含まれる精油は独特の芳香を有する。同じキンポウゲ科でブラッククミンと呼ばれることがあるセイヨウクロタネソウに関する情報は別項を参照。
法規・制度	■ 食薬区分 ・ブラッククミン (ニゲラ) 全草：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ダマセニン、ダマシニン、トリテルペンサポニンなどを含む (101)。
分析法	・種子のポリフェノール類をHPLC-UVにて分析した報告がある (PMID:26016547)。 。
有効性	
ヒト循環器・呼吸器で	調べた文献の中に見当たらない。

の 評 価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(101) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規 (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (PMID:26016547) Molecules. 2015 May 26;20(6):9560-74. (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)	